第八講　否定形⑶／受身形

一 「特殊な否定」②

① **A不可勝B** ＝ ｛Aあゲテ Bべカラず／ABニたフべカラず｝ ／ （AはBきれないほど多い）

（例）

星**不**レ**可**二**勝**数一。（　　　　　　　　　　　）　（星は数えきれないほど多い。）

星**不**レ**可**レ**勝**レ数。（　　　　　　　　　　　）　（星は数えきれないほど多い。）

問一　「穀不レ可レ勝レ食」を書き下し文にして、現代語訳せよ。

注　穀…穀物。

〈書き下し文〉

〈現代語訳〉

② **無[A]無[B]**

⬇ [A]と[B]の関係に注目！

【対義語】＝無レ[A]無レ[B]／AトなクBトなク／（AとBの区別なく）

~~【対義語】~~＝無ニ[A]無レ[B]／AトシテBなキハなシ／（AにはすべてBがある）

（例）

無貴(き)**無賤**(せん)、…（　　　　）（　　　　）

無人無情。（　　　　）（　　　　）

③ **無N不V＝NトシテVざルハなシ／（VしないNはない＝Nなら必ずVする）**

（例）**無人不学。**（　　　　）（　　　　）

問二　「父子君臣夫婦ハ、<u>無国無之</u>。」の傍線部を書き下し文にせよ。

問三　「<u>無山無川</u>、皆…」の傍線部を現代語訳せよ。

問四　「土佐ハ無ニ物不レ有。」を現代語訳せよ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

〈補足〉

★上が仮定条件の場合

無二クンバ〜一
不二ンバ〜一
非二ズンバ〜二一
　　｝不二〜一。

もし｛〜がなければ／〜しなければ／〜でなければ｝〜しない。

（例）**不**レンバ酔ハ**不**レ楽シマ。
〔酔はずんば楽しまず。〕
（もし酔わなければ（心が）楽しくならない。）

無二クンバ〜一
不二ンバ〜一
非二ズンバ〜二一
　　｝無二〜一。

もし｛〜がなければ／〜しなければ／〜でなければ｝〜がない。

（例）**非**レズンバ礼ニ**無**レキ行フコト也。
〔礼に非ずんば行ふこと無きなり。〕
（もし礼でなければ行うことはないのである。）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

二　受身形

①　助動詞を使ったもの

所 **為** **被** **見** V（レ）

〈読〉＝ V（四段・未然形）＋る ／ V（四段以外・未然形）＋らル

〈訳〉＝Vされる

〈例〉

見（レ）用。ヰ　（　　　　　）

見（レ）疑。ハ　（　　　　　）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問五　「弥子瑕（びしか）見愛於衛君。」の傍線部の読みを、送り仮名まで含めてすべて平仮名（現代仮名遣い）で答えよ。

注　弥子瑕…人名。
　　衛君…衛国の君主。

問六　「吾嘗テ三タビ仕ヘテ、三タビ見レ逐ハ二於（お）君一。」の傍線部を現代語訳せよ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

② 助動詞を使わないもの

(1) **為ニ N 所レ V**

〈読〉＝**N ノ V スルところトなル**

〈訳〉＝**N に V される**

（例）

為唐廷(とうてい)ノ文士(ぶんし)**所**推奨。

〔唐廷の文士　　推奨　　　　〕

（唐廷の文士　　推奨　　）

且(まさ)ニレ**為**ニ沛公**所**レ虜(とりこ)トスル。

〔　　　　　　　　　　〕

（　　　　　　　　　　）

注　虜…捕虜。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(2)

V（ルラル） 於・于・乎 N　　※N＝Vの動作主

〈読〉＝NニV（ル／ラル）

〈訳〉＝NにVされる

(例) 先（さきンジテ）発（スレバ）制（シ）人（ヲ）、後（レテ）発（スレバ）**制（セラル）於人**。

〔先んじて発すれば人を制し、後れて発すれば　　　　〕

(先に行えば人を支配することができるが、遅れて行えば　　　　)

③ 本文中の他の箇所において、同一漢字の送り仮名に「ル・ラル」がついているときは注意。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問七　「為人所制。」を書き下し文にして、現代語訳せよ。

〈書き下し文〉

〈現代語訳〉

問八　次の傍線部「於」の用法の中で、一つだけ働きが異なるものを選べ。

ア　治二於人一。

イ　孔子用二於楚一、…

ウ　霜葉紅二於二月花一。

エ　獲二於上一有レ道。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題　第八講

① 「見レ召。」の「見」の説明として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア 「使」と同じで、「～させる」という意味である。
イ 「被」と同じで、「～される」という意味である。
ウ 「示」と同じで、「しめす」という意味である。
エ 「現」と同じで、「あらわれる」という意味である。
オ 「謁見」の「見」と同じで、「まみえる」という意味である。

② 「弱者(キ)(ハ)被二俘略(ふりやくセ)一、…」の傍線部の送り仮名を含めた読み方として最も適当なものを、次の中から選べ。

注　俘略…捕え略奪すること。

ア るは　イ しめ　ウ ずして　エ られ

③ 「為人所資」の読み方として最も適当なものを、次の中から選べ。

ア 人の為に所として資する
イ 人に資する所と為る
ウ 人の為に所の資するなり
エ 人の資する所と為る

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

【第八講】

一

① 〔星勝げて数ふべからず。〕
〔星数ふに勝ふべからず。〕

② 〔貴と無く賤と無く、…〕（身分の高い者と低い者の区別なく、…）
〔人として情け無きは無し。〕（人はみんな思いやりがある。）

③ 〔人として学ばざるは無し。〕（学ばない人はいない。）

二

① 〔用ゐらる。〕
〔疑はる。〕

② (1) 〔唐廷の文士**の推奨する所と為る**。〕（唐廷の文士**に推奨される**。）
〔且に沛公の虜とする所と為らんとす。〕（そのうち沛公に捕虜にされてしまうだろう。）

(2) 〔先んじて発すれば人を制し、後れて発すれば**人に制せらる**。〕
（先に行えば人を支配することができるが、遅れて行えば**人に支配される**。）

〈模範解答〉

問一 **〈書き下し文〉** 穀食ふに勝ふべからず
〈現代語訳〉 穀物は食べきれないほど多い

問二 国として之無きは無し。

問三 山と川の区別なく

問四 土佐には（どんなものでも）無い物はない。〔＝土佐にはなんでもある。〕

問五 あいせらる

問六 君主に追放された。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問七　**〈書き下し文〉**　人の制する所と為る。

〈現代語訳〉　人に支配される。

問八　ウ

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題　第八講　解答解説

〔解説〕

① 見レVの「見」は受身の助動詞。よって、「〜される」という意味のイが正解。

② 「被」は受身の助動詞「る・らル」。直前が「せ」でa段ではないので「らる」。選択肢は活用しているが、「らる」と読んでいるものはエ「られ」のみ。よって、正解はエ。

③ 「為N所V」は「NのVする所と為る」と読み、「NにVされる」という受身の句法。「為人所資」の読みは、「人の資する所と為る」となる。よって、正解はエ。

〔解答〕

① イ　② エ　③ エ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。